

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社デリシア（旧株式会社マツヤ）							
代表者名	氏名	阿部 仁志	役職名	代表取締役社長				
主たる事務所の所在地	長野県松本市大字今井7155-28							
主たる事業の分類	大分類	I 卸売・小売業						
	中分類	5611 百貨店、総合スーパー						
主たる事業の概要	食料品スーパーマーケット							
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者						
原油換算エネルギー使用量	8957	kl	その他ガス排出量合計	0	t-CO ₂	自動車の台数	0	台

2 計画期間及び報告対象年度

計画期間	26	年度	～	28	年度	報告対象年度	28	年度
------	----	----	---	----	----	--------	----	----

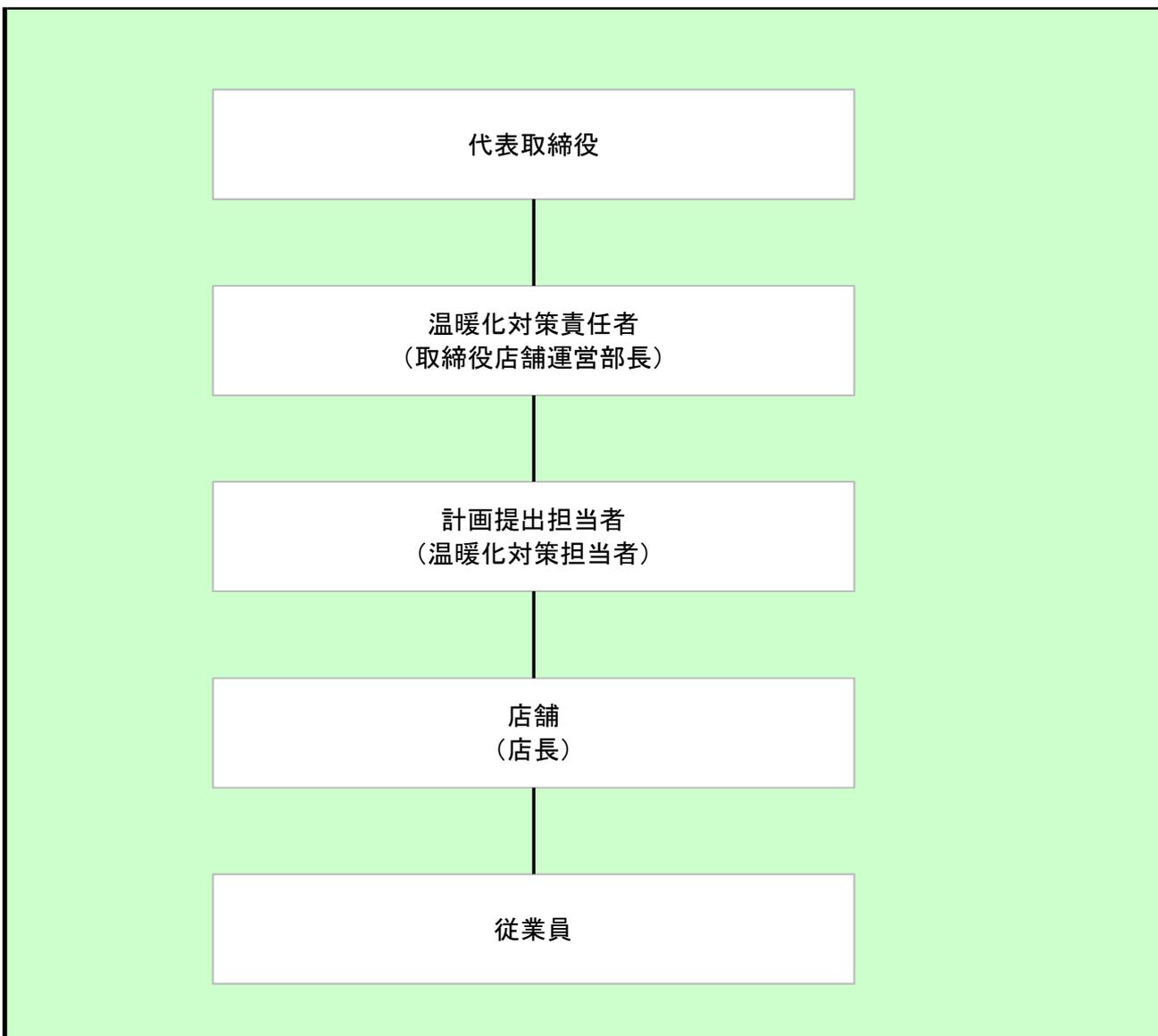
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	https://www.delicia-web.co.jp/
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

エコアクション21に基づき。環境対策に配慮した事業を展開する。

5 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	25,204	t-CO ₂	延べ床面積	88.48	単位	千m ²	
25年度	調整後排出量	18,701	t-CO ₂	基準原単位	284.86	t-CO ₂ /	千m ²	
目標年度	目標排出量	24,448	t-CO ₂	目標原単位	276.31	t-CO ₂ /	千m ²	寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
28年度	目標削減率	2.99	%	目標削減率	3.00	%		
目標設定に関する説明	3年間で3%の抑制目標を達成するとともに、ピークカットの取り組みを進める。							※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	20,446	t-CO ₂	延べ床面積	88.00	単位	千m ²	
	調整後排出量	20,295	t-CO ₂	原単位	232.34	t-CO ₂ /	千m ²	寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
26年度	削減率	18.87	%	削減率	18.43	%		
排出量等の増減理由	月次エネルギーの使用量を店舗へフィードバックし、本社主導による省エネの取組を行うとともに、店長集会で省エネ研修会の適宜開催により省エネ意識の高揚を図る。また、店舗改装に合わせLED照明への切り替え等、ハード面でも省エネを推進している。							
第二年度	排出量	19,420	t-CO ₂	延べ床面積	88.00	単位	千m ²	
	調整後排出量	19,312	t-CO ₂	原単位	220.68	t-CO ₂ /	千m ²	寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
27年度	削減率	22.94	%	削減率	22.53	%		
排出量等の増減理由	本社主導省エネの取組を継続して行い、温暖化対策責任者以下全社的に省エネ意識の高揚を図った。店舗改装に合わせたLED照明への切り替えを進め、ハード面への省エネ投資を推進している。							
第三年度	排出量	18,466	t-CO ₂	延べ床面積	91.00	単位	千m ²	
	調整後排出量	18,325	t-CO ₂	原単位	202.92	t-CO ₂ /	千m ²	寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
28年度	削減率	26.73	%	削減率	28.76	%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由	引き続き本社主導で省エネの取組を行うと共に、10店舗の店舗改装で冷凍機の更新やLED照明への切り替えにより、ハード面の省エネ投資を推進している。							

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位		
25年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /		
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
28年度	目標削減率		%	目標削減率		%		
目標設定に関する説明								※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
26年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
27年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	100	t-CO ₂			
25年度						
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	削減率		%
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量	32	t-CO ₂	削減率	68	%
26年度						
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量	30	t-CO ₂	削減率	70	%
27年度						
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率	100	%
28年度						
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1	燃料使用量等の定期的な把握						
	2	エコドライブの励行						
III、IV	—	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		実績	
			実施 予定年 度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	150201 照明器具およびランプの適正な選択	27	300	27	400
2	エネ起	110102 人材育成及び省エネルギー教育			27	200
3	エネ起	110104 目標設定、実行計画の策定			27	200
4	エネ起	110403 月使用量、月負荷変動			27	200
5						
6						
7						
8						
9						
10						

9 自然エネルギー###

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO ₂					
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO ₂					
J-クレジット制度により 創出されたクレジット	tCO ₂					
県が認証したクレジット	tCO ₂					
電気の利用に伴うもの	tCO ₂	6,503		151	108	141
低炭素電力の利用	tCO ₂					

様式1号
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出状況 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	37	25,204	35	20,446	35	19,420	35	18,466
合計	37	25,204	35	20,446	35	19,420	35	18,466

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出状況 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0	0	0
CH ₄	0	0	0	0
N ₂ O	0	0	0	0
HFC	0	0	0	0
PFC	0	0	0	0
SF ₆	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

1.3 次世代車使用台数及び導入計画 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他				
合計	0	0	0	0
自動車総数	20	11	11	0
次世代車導入割合				

様式1号
(総括票)

1.4 中小企業支援

区分	内容
中小企業への省エネ診断	特になし
その他	

1.5 交通対策

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	特になし
公共交通機関の利用促進	特になし
来客者の交通対策	特になし
物流の合理化	物流の効率配送継続実施中

1.6 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1		
2		
3		

1.7 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	レジ袋削減に向けて、持参率60%を目指し取組中。
第一年度実績	上記継続実施中
第二年度実績	上記継続実施中
第三年度実績	上記継続実施中

1.8 自由記載欄

区分	内容	削減量(tCO ₂)
基準年度以前の取組み	社員のマイバック、マイ箸、マイカップの使用を推奨。	
その他		